

## 学界消息

### 史学研究会関係

史学研究会一〇月例会

一〇月三日(土) 午後一時

於京都大学文学部第一教室

アメリカ革命と農民運動 今津 晃氏

社会運動としてみた米騒動 渡部 徹氏

### 国史関係

読史会例会 (いずれも於陳列館演習室)

七月一日(土) 午後一時

明治三十年代の労働運動 山本 四郎

文化史と唯物史観 三品 彰英

九月一二日(土) 午後一時

興福寺莊園に關する一考察 熱田 公

一〇月一〇日(土) 午後一時 杉井 六郎

明治後期における資本主義の発展

鈴木 良

畿内古社寺の古文書・古書の調査 堀池 春峰

### 東洋史関係

旧制大学院例会

である。江戸時代の北風家は説明するまでも

ない著名の豪商、問屋であつたが、維新の変

動に対処するをえず、明治一八年に没落し

た。この日誌は明治三年一〇月朔日より九年

四月二四日にわたつており、その一カ月後に

筆者喜多氏は急死した。原因は明らかでない

が、五月一日に金融蹶跌して北風家が休業の

止むなきに至つているので、或はそれと関係

あるかも推測されている。内容は、簡単な

メモ形式で、加えて公私混淆して記入されて

いるため、この時期の北風家にかんし何らか

のまとまつた資料をえようとするのは困難で

ある。が、通商司・為替会社・加賀藩兵庫製

鉄所等々についてのさまざまな事実が記され

ているので、それらの研究には一読の価値も

あろうか。ビール・シャンパン・ヒール・ニウ

ルスベエハ(新聞)だのコーヒーの到来、そ

れに兵庫で始めて(?)の牛肉のすきやき会

といった文明開化期の社会風俗を知る資料も

多い。

(昭和三四年六月刊、A5判三三二頁、頒価

四〇〇円、神戸市兵庫区永沢町四ノ二四石阪

孝二郎) (朝尾直弘)

研究篇は、「元文三年の刈谷領徒党強訴」

「幕末刈谷領情勢」「嘉永六年(一八五四)の

重原代官所」「譜代の研究」の四論文をおさ

め、史料篇は、大別して刈谷町方関係文書・

元文三年刈谷藩領徒党強訴一件・安政六年刈

谷藩財政関係史料およびその他雑文書に分つ

ことができる。物価篇は、宝暦六年から明治

二年までの刈谷町の物価の変動を、白米・黒

米・糯米・黒糯米・春麦・大豆・小豆・燈油・

有明油・胡麻油・魚油・酒・銭の一三種につ

いて明らかにしたもので、地方物価の動きを

系統的に知りうる数少い資料の一である。近

世経済史の底辺をなす基礎的作業であり、筆

者個人としてはこの部分に最も興味をひかれ

た。

(A5判二八五頁、昭和三四年五月刊)

(朝尾直弘)

石坂孝二郎編

兵庫津北風家惣支配役

喜多文七郎日誌

紹

喜多文七郎は兵庫北風家の明治初年におけ

る金方役、のち昇進して惣支配役を勤めた人

九月二日(土) 午後二時 陳列館演習室

清代の商人

征本重巳

敦煌丁中郷籍における従化郷の問題

西村元佑

一〇月一〇日(土) 午後二時 陳列館演習室

明代の宣府鎮

防衛体制を中心として

李 大熙

高麗末の仏儒教と政治

読書会例会 於西洋史研究室

九月二日(土)

変革期における政治権力と民衆

一六世紀英国の場合

越智武臣

九月二日(土)

変革期における政治権力と民衆

ドイツ宗教改革期について

中村賢二郎

### 人文地理学関係

人文地理学会 第33回例会

九月一八日(土)

於立命館大学文学部

近世日本の地理学と北方問題 押野昭生

養殖漁村の類型

大島襄二

庄川上流の電源開発と地域の変革

小寺廉吉

### 考古学関係

大阪府大東市中垣内弥生式遺跡の調査

関西配電が大阪変電所の建設にさいして、

遺跡の事前調査を小林行雄講師に委嘱。調査

は七月二八日から一六日間おこなわれ、構内の

北方隅とその北側の二カ所を発掘した。北

東隅で一辺約二メートルの方形の堅穴が四個

認められ、そこから壺、甕、鉢などを含む大

量の土器片および石庖丁、石鏃が発見され

た。今回の調査で発掘された土器は弥生式前

期のものが多く、中期の土器もある。

長広敏雄教授の渡欧

人文科学研究所の長広敏雄教授は東洋美術

の調査のため八月渡欧。ヨーロッパ各地の博

物館を歴訪して一月末に帰国される予定。

### 編集後記

秋冷の候を迎え、漸く四二巻も六号をお送りすることになり、当初約束しました年間九〇〇頁(昨年度の五割増)をここにつつがなく完了しましたことを、皆様とともに慶びたいと思います。しかし、収載論文数は二九篇で昨年度に比し、僅か六篇を増加したに止まりました。これは、雄篇力作の多かつたためで、そのこと自体は編集委員会として大いに誇りとするところでありますが、より多数の会員の皆様にはできるだけ多くの機会を開放するという趣旨からは、四〇〇字五〇枚以内の投稿規定を是非お守り頂きたく、このことを来年度への申し送り事項としてお願いしたいと思ひます。(山澄元)

### 史

林 (第四二巻 第六号)

一九五九年一〇月二五日印刷 定価一八〇円  
一九五九年一二月二日発行

発行所

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

史学研究会

理事 長 振替京都五一五五番  
編集主任 宮崎市定

赤松俊秀

印刷所

京都市下京区西七条御所ノ内東町三九  
中村印刷株式会社

会 告

一、日本学術会議第五期会員候補者推薦について

来る十一月二十日、日本学術会議第五期の会員選挙が行なわれます。史学研究会では、次の各氏を候補者として推薦いたしましたので御諒承下さい。

全 国 区 (第一部)

本会理事

井 上 智 勇 氏

近畿地方区 (第一部)

本会評議員

貝 塚 茂 樹 氏

東北地方区 (第一部)

本会評議員

曾 我 部 静 雄 氏

一、史学研究会大会予告

下記の日程で本会及び読史会・東洋史談話会・西洋史読書会連合大会を開催いたします。多数御参加下さいませよう御案内申し上げます。

◇十一月一日(日) 午前八時半〜午後五時

見学会 南山城の古寺巡礼

一休寺・普賢寺・岩船寺・浄瑠璃寺 (終了後京都細川邸にて懇親会)

講師 京都博物館 毛利 久氏

参加会費 五〇〇円(懇親会費を含む)

※参加御希望の方は会費を添えて前もつて御申込下さい。当日御申込の受付はいたしません。あらかじめお含みおき下さい。

◇十一月二日(月) 午後一時より

於京大薬友会館

史学研究会大会及び総会

戦後史学と歴史主義

早稲田大学教授 鈴木 成 高 氏

地籍図にみる歴史地理学の課題

京都大学教授 藤岡 謙 二 郎 氏

◇十一月三日(祝) 午前九時より

東洋史談話会・西洋史読書会大会

◇読史会大会 読史会は本年創立五十周年にあたり、次の日程で記念大会が開催されます。

◇十一月三日物故会員追悼会・公開講演会・祝賀晩餐会◇十一月四日五十周年記念大会◇十一月二日〜五日史料展

会員各位

史 学 研 究 会